

単元名：

「分数のわり算を使おう」

(全1時間扱い中 第1時)

授業日時 2019年6月27日(木) 第1校時

授業学級 6年東組

授業会場 6年東組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

児童(生徒)は、関係図を描き、分数のわり算を使って答えを求めることができるようになる。

(2) 授業のポイント

- ・分数のわり算を習い、いろいろな計算で分数のわり算を使ってみたいと思った。【前時までの子どもの様子】
- ・分数を含んだ計算を考える場面で、分数のわり算を使う考え方を見出す。【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. ①の問題を、分数のわり算を用いて答えを求める。 問題：分数を含んだ計算を考える	◇ビンに入ったジュースを絵で示す ○「このジュースは何 mL ですか?(600mL と書く)」 「これはビン全体に対してどのくらい入っていますか?($2/3$ と書く)」 ◇全体を□で表し、□の $2/3$ が 600mL と書く ★電子黒板で教科書の関係図を映す。 電子黒板に、教科書の関係図を説明しながら書きこみをする。 ○「これを式にすると、 $\square \times 2/3 = 600$ 。ここから、□を求める式は、 $600 \div 2/3$ 」 ★電子黒板に式を出す。 ◇式 $600 \div 2/3$ の答えを聞き、書き込む。 ○「これを計算すると答えは何になりますか?(900mL と書く)」	10分
【学習課題】 関係図を描き、分数のわり算を使って答えを求めよう。			

展開	2. ②の問題を紹介、ヒントを示す。	<p>○「②も同じように考えてみよう。」 「アは、□人の $\frac{1}{4}$ は 25 人(書く)」 「①のここと同じですね」 ◇25 人と①の 600mL、$\frac{1}{4}$ と①の $\frac{2}{3}$ に、同じ色で線を引く</p> <p>○「イは、4kg は□kg の $\frac{2}{7}$(書く)」 ◇①の最初の絵と同じように絵をかく</p> <p>○「この重さは 4kg、これは全体の $\frac{2}{7}$ に当たります。」 ◇全体を□で表し、□の $\frac{2}{7}$ が 4kg と書く ◇4kg と①の 600mL、$\frac{2}{7}$ と①の $\frac{2}{3}$ に、同じ色で線を引く</p>	10分
	3. ②の問題を個人または周りと考え、答えを出す。	<p>○「それでは、ア、イの関係図を描いて、解いてみましょう」 「(10 分ほどしたら)周りと相談してもいいよー」 ◇机間指導 (この後黒板に写す人、考え方を把握しておく。)</p>	15分
【評価 (対象)】関係図を描き、分数のわり算を使って答えを求めることができる			
	4. ②の問題をア、イそれぞれ誰か当てて発表してもらおう。(ノートを黒板に映す。)	<p>○「ア、イ 2 つとも答え出たかな？」 「発表してもらいたいと思います。」 ★ノートを黒板に映し、説明してもらおう。</p>	10分
終末	5. 本時の振り返り	<p>○「今日は関係図を描き、分数のわり算を使って色々な問題を解きました。 259 ページの②に、似たような問題があるのでぜひやってみてください。」</p>	